



仕事から、外部の方とお話する機会がとても多いのですが、あんずの話をする、地域の機関との“つながり”の豊かさにビックリされることがあります。私たち自身は、まだまだ足りないと思っているのですが、あんずと幼稚園や保育所、学校、学童保育、他の児童・放デイの事業所、保健センター、病院、相談支援専門員さん等との“顔の見える関係”は、少なからずできてきています。本当にありがたいことです。しかし、それは、どこか一か所が頑張っただけのものではありません。ひとりふたりが頑張っただけのものでもありません。子ども達やご家族の方々と一緒に、お互いを尊重しあいながらの固くなく柔らかすぎない“輪”が、この地域にはあるのだと思います。これからも、そんな雰囲気大事に、地域をコツコツと盛り上げていきたいですね。

もうすぐ小中学校は夏休みに入ります。あんずの放デイは、学校の先生方との話し合いの時間を設けさせていただく予定です。幼稚園保育所の先生方とも、4月からを振り返る節目の時期になります。今、ここにいる子ども達やご家族が過ごしやすくなるよう、そして後に続く人たちのためにも、柔らかいつながりを強く持っていきたいと思います。



—7月・8月の予定—

7月16日(火) ST(児童)

7月24日(水) 地域連携日(児童・放デイ共にお休みです)

8月13日(火)～16日(金) 夏休み

(児童・放デイ・保訪共にお休みです)

8月26日(月)～9月11日(水) 実習生(児童・放デイ共)

＝お知らせ＝

《あんずの夏休みについて》 (児童・放デイ・保訪共通)



8月13日(火)～8月16日(金)まで、さぼねっとステーション(あんず&日向)は夏休みをいただきます。お休み中、連絡が必要な場合は、**あんず携帯 080-8703-9655**までお願いします。8月その他の日は通常の支援となります。日向の相談支援事業も同様です。

《兄弟姉妹の夏休み》 (児童)

7月下旬から8月いっぱい、お兄ちゃんお姉ちゃんは夏休み。いろんな予定が組まれていると思いますが、あんずと一緒に来る場合もあるかと思います。是非一緒に楽しんでいってください。ただし、クラスの支援への参加は控えていただきますので、たまった宿題や、お絵描き等お部屋でできるようなグッズを持参してください。お弁当の注文も可能です。無理なく楽しめるよう工夫していきたいと思っておりますので、ご協力よろしくをお願いします。

尚、お子さんの怪我、物の紛失、破損等につきましては、保護者の方の責任の下となりますので、ご了解ください。



とけいクラスの6月あれこれ



ジメジメした暑～い日が続き、天気は不安定ですが、とけいクラスの子ども達は元気いっぱいです。とけいクラスでは、6月から朝の会でインタビューを取り入れています。台の上に乗って、マイクを持ってみんなの前で、持ってきたものを見せながら発表します。自分が呼ばれるまで、椅子に座って持ってきたものを持ちながら待ちます。早く言いたくて前に出ようとする子も、「まだだった～」と気づいて椅子に戻る姿、とても素敵です♡はじめは恥ずかしそうにしていた子ども達の顔も、だんだん自信ありげな顔に…。

子ども達のいろいろな顔が見られるインタビュー、これからも続けていこうと思います。どんな姿が見られるか、ワクワクします。

めがねクラスの6月あれこれ



晴れた日に、外に出て砂場遊びや虫さがしなど、元気いっぱい楽しんでいます。めがねクラスがスタートしてから、活動や遊びに慣れてニコニコ笑顔が見られること、うれしく思っています。

『うんどう』では、「よーい、ピーッ!」の合図とともにスタートして、たくさん身体を使って取り組んでいる姿が見られました。新しく、スズランテープを使って“またぐ”“くぐる”の動作が加わりました。職員の見本を真似したり、写真を見たりしながらできることから始まり、チャレンジすることで、ステップアップしてきていますよね。

『ブランコ』では、歌が“あめふりくまのこ”に替わりました。歌を聞きながら「ピタ!」「おしまい」の声かけで、「パッ」と手を放してブランコから降りています。

それぞれ、がんばっている姿がとってもすてきです。

7月からは水遊びが始まります。みんなの笑顔がたくさん見られることを

楽しみにしています。



放テイのひとり言

6月は“だるまさんが転んだ”や“ディスク”に“風船バレー”と身体を思い切り動かして楽しむ活動で盛り上がりました。

その中にも工夫を凝らし、『鬼の掛け声に合わせて止まる』『お馴染みのディスクも、投げる力加減や投げ方を工夫する』『風船の動きに身体の動きを合わせる』等、普段何気なくやっている自分の身体の動きを、改めて意識できたと思います。

6月ラストの活動は“七夕飾り作り”でした。こちらは、手先の細かい動きを意識しながら素敵な作品や短冊に盛り上がりました。

梅雨に入り、気候の変化も激しい日々ですが、しっかり汗もかくので、おやつにチューチューアイスを用意したり、活動後の水分補給のお茶も十分に取れるよう心掛けています。



保育所等訪問支援6月のある日ある時

6月の訪問は、暑かったり雨だったり。お天気でスケジュールが変わる中で、予定を組まれる先生方と、それに適応していく子ども達の“あうん”の呼吸は素晴らしいものです。経験に裏打ちされた臨機応変さで、あっという間に形が出来上がります。集団の力って大きいなと思います。



私たちが目で追っている子達は、どちらかというところ“予定変更”のようなサプライズには強くありません。“いつも通り”じゃない見通せなさにドキドキです。でも“いつも通り”ではないことがたくさんあるのが集団生活です。なので、新たな流れの予告の仕方や、ひと休憩して安心してから誘うなどの“間”の取り方等に工夫が必要になります。

それをどの時点でするのは、子どもによって違います。その場でフリーズしていたり、外れていきそうな子には早めに。とりあえず友達と一緒に動ける子には、動いた先で改めて。今月は、訪問先でそんな話題が多かったように思います。そして、“いつ、どこで、どうやって”伝えていくか、ほとんどの先生方は日頃の感覚で掴まれ実践されています。

訪問の際にそれを話題にしたことで、「他の場面にも活かしていただくきっかけになれば…、その子の困り感がより少なくなっていけばいいな」と、思うことの多かった帰路でした。



☆お 礼☆

大きな棚をいただきました。和室の整理用にに使わせていただきます。その他、事務用の大きな書棚、コピー用紙等、事務用品をたくさんいただきました。支援の中では見えにくいところですが、あんずという船の航海には欠かせないグッズです。本当に助かります。大切にに使わせていただきます。ありがとうございました。